

# 川の安全利用に向けた取り組み

## 「川の安全利用学習会～東橋小学校～」を開催しました！（7月6日）

7月6日（水）に東橋小学校4年生の児童42名と先生3名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。豊平川（水穂大橋）の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点、川の危険なところを学ぶ「川の危険箇所学習」、豊平川の水質を調べたり、棲んでいる魚類や水生昆虫を学ぶ「川の環境学習」を実施しました。

### ● 実施内容

#### □ 川の危険箇所学習



床止め周辺は巻きこむ流れがあり、脱出しにくく危険であることを学習しました。



川の深さは場所によって急変し、見た目では判断できないことを学びました。



流された時は川の流れる方に足を向け、流れに身をまかせることを学習しました。



川で安全に遊ぶためのルールについて学習しました。

#### □ 川の環境学習



豊平川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川の水質が「きれい」か「よごれている」のかをパネルで学習しました。



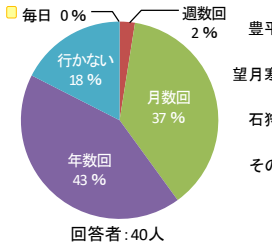
豊平川に棲む魚や水生昆虫をパネルで学びました。



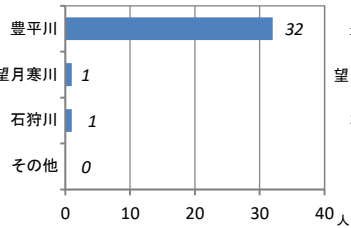
事前に捕まえた魚や水生昆虫を水槽やバット等で観察しました。

### ● アンケート調査

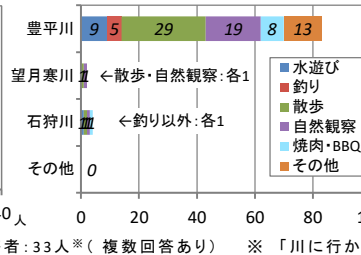
#### ● 普段、川に行きますか？



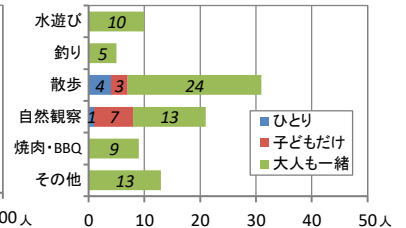
#### ● どの川に行きますか？



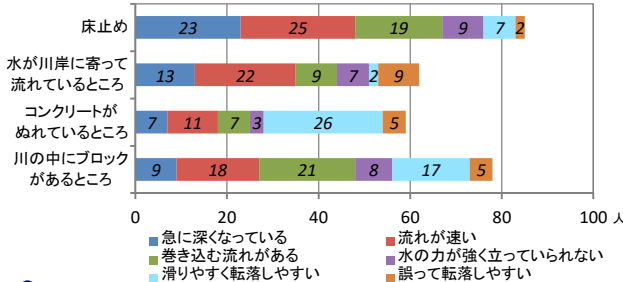
#### ● 川に行って何をしますか？



#### ● 誰と川に行きますか？



#### ● 川のどこが危険だと思いますか？



アンケートの結果、約8割の児童が川を訪れており、身近である豊平川を「散歩」や「自然観察」を中心に利用していることが分かりました。川に行く児童の多くが大人と一緒にいることから、危険性のある程度理解していると思われます。また、今回の学習会を通じて、多くの児童に川の様々な危険箇所を改めて認識してもらえました。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

### ● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 危険なところがたくさんあったけれど、川は危険なところに気を付ければ楽しいところというのがわかりました。
- ★ 川の水は汚いと思ったけど、いがいときれいだったのが知れた。
- ★ 虫や魚をこんなに近く見れてうれしかったです。
- ☆ 実際に川に行けたこと、体験できたこと（水質検査や水辺の生物を見る、危険箇所を見る、パネばかりで体感する、レスキューの人の動きを見る等）が本当に良かったです。子どもたちの中にも様々な学びがあったように感じます。

★：児童 ☆：先生

### お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課  
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：(011) 581-3207

